

人口の社会減と女性の定着に関する情報発信 福島フォーラム

人口減少・少子高齢化が進む福島県において
地域の状況を“データを基に”正しく理解していただくとともに
男女間や親子間のアンコンシャス・バイアスを払拭し
女性や若い世代の雇用について参考となるフォーラムです

2022年7月29日（金）14:00～16:30

コラッセふくしま「401」 福島県福島市三河南町1番20号

会場参加：**50名**（定員※になり次第締め切り）

YouTubeにてライブ配信あり※YouTube視聴に人数制限はありません

第1部

「出生数は25年で半数へ。なぜ福島の人口減は止まらないのか」

講師 **天野 馨南子 氏** 株式会社ニッセイ基礎研究所 生活研究部 人口動態シニアリサーチャー

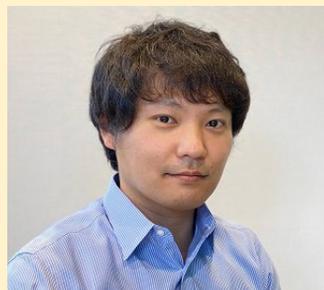


1995年東京大学経済学部卒。1995年日本生命保険相互会社入社、1999年から同社シンクタンクに出向。
日本証券アナリスト協会認定アナリスト（CMA）。専門分野は人口動態に関する社会の諸問題（特に少子化対策、一極集中、女性活躍推進分野）。内閣府少子化関連・共同参画関連の有識者委員、地方自治体・法人会等の人口関連施策アドバイザーを務める。エビデンスに基づく人口問題（少子化対策・人口動態・女性活躍・ライフデザイン）講演実績多数。著書に『Before/Withコロナに生きる社会を見つめる』（ロギカ書房）『データで読み解く「生涯独身」社会』（宝島社新書）等。

第2部

「なぜ、地方の小さな印刷会社に女性も若者も集まるのか？」

講師 **林 善克 氏** タカラ印刷株式会社 代表取締役



1985年3月生まれ37歳。福島市出身。
埼玉の大学を卒業後、静岡・東京で5年間修業し印刷機械オペレーターや営業を経験。
2012年に福島に戻り家業であるタカラ印刷へ入社。
印刷オペレーター兼営業、品質管理チームリーダー、生産担当常務を経て2020年7月より代表取締役就任。

主催：公益財団法人東北活性化研究センター

共催：福島市、一般社団法人東北経済連合会

後援：福島商工会議所

会場・YouTubeライブ配信とも ご聴講には事前のお申し込みが必要です

お申し込み期限 2022年7月25日(月)

お申し込み方法

下記、いずれかの方法により「お申込フォーム」にご入力ください

※配信URLは自動返信メールにてお送りいたします

※当フォーラムのオンデマンド配信はございません

1. QRコードよりお申し込みフォームにアクセス



<https://forms.gle/PjenZBP4oMZ68kQp8>

2. 東北活性研HPよりお申し込みフォームに進む

URL:<https://www.kasseiken.jp/>

**配信につきましては、録音・録画・転送は禁止といたします。
ご理解の程よろしくお願いいたします。**

フォーラムの内容および出欠席に関するお問合せは、下記までお願いします

公益財団法人 東北活性化研究センター

担当:地域・産業振興部

〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10 セントレ東北9階

電話:022-222-3357

E-mail:chisan@kasseiken.jp



公益財団法人
東北活性化研究センター